

瞬く間に一年が過ぎようとしていますが、子どもの育ちは本当に早いものですね！ニコニコ笑顔ややさしいお手伝いの姿を見せてくれるのは本当にうれしいものです。子どもは今いる環境の中で全てをまねながら育っています。毎日のご家庭や園やすてきな大人の人の良い事もそうでない事も含めて身に付けてきているわけで、改めて大人の姿の大切さを感じます。来年も今まで以上にすてきな子育てが出来ますように励んでいきましょう。よろしくお願いします。

募金活動について！ 第4期の主題は「感謝する心を育てる」です。子どもたちはたくさんの「感謝する事の大切さ」を経験して来ました。*「日頃のお世話に感謝する」(両親の愛、周りの人たち、お誕生日祝い等) *「自然の恵みに感謝する」(太陽の光、野菜や果物、感謝の会等) *「守られていることに感謝する」(当たり前のように無事に暮らしている、気持ちのゆったりする先祖様、成道会、クリスマス等) **すてきな大人になる為に幼い心に「おかげさまの気持ち」がしっかりと身に付き育つことを取り組んで来ました。**



その具体的な「感謝の気持ちをお礼に変えていく」為の活動として「募金活動」を毎年計画してきました。子どもたちに「私たちは家族に守られて幸せな生活を毎日送ることができている」ことを話した上で、「日本だけでなく世界中には家族と一緒に生活できない子、一人ぼっちの子、病気で薬のない子、住む家がない子がたくさんいる」こと「日本でも大きな地震があって、多くの子どもが家や家族を失った」こと等少し難しい内容ですが、子どもたちと話し合う機会を少しずつ持って来ました。そして「私たちにできることは何だろう?」と話し合ってきました。大人が丁寧に伝えると子どもはその心を受け止めていきます。

どの子も「世界中にいる恵まれない子どもたちを助けてあげよう！その為のお金を集めて贈ってあげよう！」と心温かく感じる子どもたちですし、幼くても他の為のお手伝いの喜びがわかる子どもを育てていきたいと思えます。

この度の計画は『**お金のため**』ではなく「**他のために良いことをしていくことの大切さや思いやりの心**」を育てていく為であることを充分にご理解いただき、暖かなご協力をお願いいたします。

本日、自分で作った募金箱を持ち帰りますので**1月8日(金)にお持たせください。**尚、募金は本人だけではなく家族全員で協力していただけると更により良い活動になっていけると思えます。**園の趣旨や願いをご理解の上、ご家庭でも是非積極的にご協力いただければ大変うれしく思います。**



「他の為に募金する」ためのお金を貯めることについて！

家でのたくさんのお手伝いをする！

- ① 自分で出来る家のお手伝いをたくさんする
 - お父さんへのお手伝い。
 - お母さんへのお手伝い。
 - 家の中の片付けや掃除。
 - 兄弟、姉妹へのお手伝い。その他
- ② いい子でいるお手伝いをする
 - にこにこしている。けんかをしない。
 - あいさつができる。元気である。
 - よく食べる。小さな紳士、淑女である。



親としての役割は・・・(よろしく願いいたします)

- ① 子どもに家のお手伝いをお願いする。
- ② がんばってやっていることを認めてほめてあげる。
- ③ 子どもが善意の気持ちでやっていることを認め、その気持ちに対してお金を募金箱に入れてあげる。
- ④ お金の為に働くのではなく、他の人の為に良いことをしていくことの大切さを伝える。
- ⑤ これからも「募金」にかかわらず、お手伝いの楽しさや喜びにつなげていく。

親の心配としていろいろあると思います。

お手伝いのごほうびにお金あげるとお金を目当てにしてしまうのではないかな。

お金をくれないとお手伝いをしなくなるのではないかな。

何でもお金で済ませてしまうのではないかな。

親の役割①～⑤をぜひ実行していただければ心配ありませんし大丈夫です。

この「募金活動」は第4期の主題にもあるように、「感謝する心」の具体的な行動として取り組んでいます。たとえ幼くても善意の思いを身に付けていく絶好の機会です。しっかりと育てていきたいと思えます。

おねがい;3学期は・・・

園生活も卒園に向けての年長児だけではなく、異年齢の生活を基本としながらも年齢別の生活が多くなり、それぞれの年齢による育ちの再確認をする時期でもあります。

また進級に向けて、1歳児はこすもす組での生活を、2歳児は大きい組での生活を少しずつ取り入れて、無理なく4月からの新しい生活に入っていかれるようにしていきたいと思えます。特に3月は卒園式や年度末で一年の締めくくり、次年度に向けての研修等により、長時間保育(ほし)特に土曜保育利用者には時間短縮や協力日のお願いすることもあります。ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

～楽しい冬休みをお過ごしください～

過日の年長児個人面談では短い時間でしたが、ご家庭での姿と園生活とを合わせて細かなお話が出来て、ありがとうございました。(ちゅうりっぷ・こすもす組そしてさくら・たんぼ組の方は年明けからおこないます)年長児のみでなくどの子も2学期にもたくさんの体験を通して、すてきな大人になる為の学習をして、どの子も目に見えてしっかりし、少しずつ心と体に身に付いている姿を見るとうれしくなります。幼い時の大人との出会いがその子の人生に大きな影響を与えていきます。すてきな出会いとなりますように応援していきましょう!

本日太陽の部屋にて全園児が集まり、こどものもりの終業式を行いました。そら組は22日から一足早く冬休みとなり、ほし組も28日から年末年始のお休みとなります。長い休みの間、

「いっぱいお手伝いをしてください」「世界の困っている子どもたちの為に募金をよろしく」と園長から話があり、最後に「世界中の子どもたちが」をうたいました。世の中が何かと気ぜわしくなり、ご父母の方々はまだまだ慌ただしい年末となることですが、子どもたち、家族の方が事故やケガ、大きな病気などに合わないよう十分気をつけて、家族で楽しい年末年始をお過ごしください。



平成28年も皆様にとって、よりすばらしい年であります様にお祈りいたします。こどものもりスタッフ一同

すべて「なまえ」が薄くなっていないか、書いてあるかを確認してください、よろしく!

年末年始の休み後の登園時のもちもの

- ※こすもす・ちゅうりっぷ組;
 - ・連絡帳
 - ・お手拭きタオルとコップ(こすもす組のみ)
 - ・絵本袋
 - ・タンスに入れる着替え
 - ・オムツ類
 - ・ティッシュボックス1箱
 - ・タオル3
 - ・エプロン3
 - ・園庭用外ぐつ
 - ・雑巾1枚

※ほしぐみ・そらぐみ;

- ・園庭用外ぐつ(忘れずに!)
- ・雑巾1枚
- ・ティッシュボックス1箱
- ・絵本袋
- ・着替え袋に入れて替え下着(パンツ1枚~2枚、肌着、シャツ、くつ下1足、女⇒オーバーパンツ 男⇒替えズボン)
- 着替え袋にそら組園児はポロシャツも入れてください。
- *毎日カバンへ出席ブック、お手拭きタオル、コップ、ハンカチ
- *ほし組年長児さんへ
 - ・初日にはあそび着・替え半ズボン(男子)もカバンへ入れてきてください。
- *園庭用帽子は全員、カバンへ入れてきてください。月曜日から金曜日まで園にて預かります。

<おねがい>

休み中は暖房のきいた部屋で一日中過ごしたりしていることも多くなり、休み明けは今まで以上に寒く感じることでしょう。大人も寒くて、子どもたちが足の肌を出すことを「風邪をひくのでは」と心配のあまり、色々工夫し、半ズボンを長めにしたり、ハイソックスをひざ上までにしたりして足の肌がまったくみえない姿が例年多く見られます。朝寒くてこのような姿で登園する時は「園での履き替え様に短めの半ズボン・膝下のハイソックス」をお持たせいただき、園にて履き替えます。日中、子どもたちはよく動いていますので、よろしくお願いします。

<1月のよてい>

- 4日(月) 保育始め(協力日・お弁当持参ください)
- 8日(金) 始業式(半日保育ランチあり) 募金箱持参日
- 8日(金)~12日(火) 幼:半日保育
- 8日(金)~9日(土) 来年度2・3号認定 入園希望者の面接(役場にて)
- 9日(土) スタッフ全員一日研修 土曜保育:午後1時まで(お弁当持参ください)
- 13日(水) おもちつき(幼:一日保育開始)
- 14日(木) 絵本貸出開始 園庭開放日
- 16日(土) 午前:3歳以上担当 東南地区研究会
- 18日(月)~20日(水) 雑費納入期間
- 20日(水) 募金報告会
- 21日(木)~23日(土) すみれ組スキースクール
- 22日(木) そら組:年長スキースクール協力日で半日保育
- 23日(金) そら組:年長スキー教室の為休園
- 26日(火) 子育てサロン(3才未満)
- 27日(水) 先生自慢大会
- 28日(木) 子育てサロン(3才以上)
- 29日(金) 年長:なのはなの里訪問

<2月中旬までのよてい>

- 3日(水) 節分
- 4日(木) 5日(金) 8日(月) 9日(火) 年中少組個人面談期間 ちゅうりっぷ・こすもす組個人面談期間
- 10日(水) 子育てサロン(3才以上)
- 17日(水) そら組新入児入園説明会
- 19日(金) 父母の会総会・講演会・親子コンサート歌の練習

そら組1月の登降園時刻表

	赤	緑	黄	青	
朝	8:00	9:10	8:40~8:50	8:50~9:00	
帰	半日	1:00	2:15	1:10~1:50	1:50~2:00
	一日	1:30	2:45	2:00~2:10	2:10~2:20